

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収入			
	老人福祉事業収益	64,446,674	62,704,348	1,742,326
	その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計(1)	64,446,674	62,704,348	1,742,326
	費用			
	人件費	25,405,760	23,238,771	2,166,989
	事業費	14,116,024	13,463,794	652,230
	事務費	17,393,347	16,569,882	823,465
	減価償却費	6,354,080	6,354,080	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-3,461,761	-3,461,761	0
サービス活動費用計(2)	59,807,450	56,164,766	3,642,684	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	4,639,224	6,539,582	-1,900,358	
サービス活動外増減の部	収入			
	借入金利息補助金収益	133,546	200,320	-66,774
	受取利息配当金収益	538	543	-5
	社会福祉連携推進業務貸付金受取利息収益	0	0	0
	その他のサービス活動外収益	348,651	562,134	-213,483
	サービス活動外収益計(4)	482,735	762,997	-280,262
	費用			
	支払利息	200,320	300,480	-100,160
	その他のサービス活動外費用	125,928		125,928
	サービス活動外費用計(5)	326,248	300,480	25,768
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	156,487	462,517	-306,030	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	4,795,711	7,002,099	-2,206,388	
特別増減の部	収入			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
特別費用計(9)	0	0	0	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	0	0	0	
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	4,795,711	7,002,099	-2,206,388	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	53,580,365	46,578,266	7,002,099
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	58,376,076	53,580,365	4,795,711
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	58,376,076	53,580,365	4,795,711